

西建協だより

377号

2025年12月



HPアドレス

本号にて令和7年も最終発行になります。12月号は、本紙恒例企画として、地元西多摩から国や都に選出された議員の皆様、紙面にて今年一年を振り返ってもらうことをお願いしましたので掲載いたします。

西多摩を、強く豊かに。

自民党東京都連会長
衆議院議員 井上 信治

岩浪岳史理事長をはじめ、西多摩建設業協会の皆さまが、平素より地域の発展に多大なる貢献をされていることに敬意を表します。災害時には応急対応や復旧・復興など、市民の生命と財産を守ってくださいっていることにも、改めて御礼申し上げます。今年も新年会や総会、親睦BBQ大会など、様々な機会に大変お世話になりました。

本年は何と言っても、高市早苗新政権が発足いたしました。国民の皆さまからは大きな期待をお寄せいただいておりますが、自民党は昨年の衆院選、今年の参院選で大きく議席を減らし、不安定な国会運営を強いられています。一日も早く信頼を取り戻すことができるよう、私も自民党幹事長代理や東京都連会長の立場で、しっかりと頑張つてまいります。

まずは、強い経済を実現していかなければなりません。特に建設業においては、資材やエネルギー価格の高騰、人手不足といった課題の中で、働き方改革への対応などにも取り組んでいただいております。心から感謝しております。一方で、物価高の影響を除いた実質建設投資は落ち込んでおり、強く懸念しています。災害が頻発する中において、国においても、西多摩においても、

必要なインフラ整備や老朽化したインフラの更新などを切れ目なく進めていかなければなりません。そこで、令和7年度補正予算において、前年比1割増となる26兆円の公共事業費を措置しました。来年度から始動する5か年20兆円規模の「第1次国土強靱化実施中期計画」に繋げてまいります。また、今月には改正建設業法を完全施行しました。労務費の基準を定めることなどにより、ダンピングを防止し、発注者と受託事業者それぞれが労務費を確保することができるよう、取組みを進めてまいります。

地元・西多摩においても、皆さまと共に国や東京都に粘り強く働きかけ、青梅インターチェンジ北側地区の土地区画整理事業や多摩都市モノレールの上北台箱根ヶ崎延伸など、多くの夢のある事業を進めています。来年はあきる野市長選挙、市議会議員選挙が行われますが、私たち自民党は西多摩の明るい未来を見据え、正々堂々と政策を訴えてまいります。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年を迎えて

東京都議会議員 田村 利光

『首都直下地震等による東京の被害想定(令和4年5月25日公表)』での想定震度で、震度5以下の地域は都内で西多摩のみです。また、内閣府の『大規模噴火時の広域降灰対策検討ワーキンググループ』の検討結果によると、富士山噴火時の降灰被害で、大きな支障が出ないのは、やはり、西多摩地域のみです。これらの結果は、西多摩の高い安全性と共に、西多摩地域が大規模災害で果たす役割を示しています。つ

まり、大規模災害時、中心被災地に最も近い周辺地であり、中心被災地への支援拠点になりえるということです。先日、能登へ視察に行き、この周辺被災地の支援拠点としての重要性を目の当たりにして来しました。例えば道路も、仮復旧が終わったとは言え、本線の工事はこれからです。これからも、周辺地区の事業者を中心に復興を進めなければなりません。

震災のみならず、降灰についてもいち早く処理の重要性を認識し、都へ檜原での降灰訓練の実施を促した貴協会の高い意識には脱帽です。だからこそ、皆様の会社の日常の経営の安定が重要であり、そのために、都としてまだまだ為すべきことがあると痛感しています。令和8年、改めて、皆様と共に、西多摩、そして東京を支えるべく尽力して参ります

～西建協 建設会館
年末年始
休館 お知らせ～

日時：12月27日～
1月4日まで

年明けは、1月5日からの
業務となりますので
よろしくお願い致します。



令和7年を振り返って

東京都議会議員 森村 隆行

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。令和7年を振り返れば、まずは都議会議員選挙におきまして三選を果たすことができたことを改めてご報告するとともに、ご推薦を賜りました皆様に心から感謝申し上げます。

昨今行われた各級選挙では、SNSを通じた様々な発信に大きな注目が集まったことに社会の変化を感じておりますが、都議選では、国民民主党や参政党などこれまで議席をもたなかった政党が台頭する一方、注目を集めた再生の道をはじめ、日本維新の会、れいわ新撰組などが議席を獲得できない波乱の結果となりました。そのような中で私が代表を務める都民ファーストの会が都議会第一会派を担うこととなり、大きな責任を感じております。

都議会では現在までに以下の点に注力しながら質疑などを進めて参りました。第一に、小池都政が掲げる「首都防衛」の推進。特に自然災害への備えを進めること。第二に、物価高騰から都民や事業者を守ること。第三に、常態化しつつある酷暑から都民や事業者を守ることであります。

第一の点ですが、昨年は、台風22、23号の影響により八丈島や青ヶ島が甚大な被害を受けました。昨年12月の都議会第四回定例会では台風被害に対する様々な支援策が大規模な物価高騰対策とともに補正予算化されました。

また、昨年は、富士山の噴火による降灰対策で東京都建設局と貴協会による事業が行われましたが、都内でも他の地域と異なる性質をもっているのが西多摩地域です。富士山噴火時の除灰作業では、積雪時の除雪作業のノウハウが生きるものと考え、今後の対策強化、連携の深化を後押しさせていただきたいと考えておりますので何なりとお申しつけ下さい。

第二の点については、昨年2月にリリースされたスマートフォンアプリである「トキーヨアプリ」を活用し、マイナカード連携することによって15歳以上の全ての都民に対して1,000円相当のポイントを付与することが同じく補正予算化されました。また、公共工事に関しては物価スライド等が適切に運用されるよう確認して参ります。

第三の点については、令和8年度の会派予算要望におきまして、最重要要望群の一つとして建設業など酷暑の中で働く方々に対する暑さ対策の拡充を求めるなど、常態化する酷暑に対して都としても本腰を入れた総合的対策に予算を充てていくことを求めています。なお、暑さ対策については、皆様のご意見を継続してお伺いしていきますと幸いです。令和8年も皆様、現場の声をしっかりと都政に反映させるべく力を尽くしますので、本年もどうぞ宜しくご指導の程をお願い申し上げます。

令和7年の振り返り

東京都議会議員 清水 康子

「一般社団法人西多摩建設業協会及び貴協会を構成する地元建設事業者の皆様におかれましては日頃より都政にご理解、ご協力を賜り、御礼申し上げます。」

「私たちはロボットではないです。」という皆さまの“声”を胸に1年、現場に伺ったり都への活動をさせて頂きました。日の出町の坂本交差点、奥多摩町の万世橋のほか総合防災訓練や降灰訓練や林道整備、所有者不明土地の解消などと共に前に進めることが出来ました。またおかげさまで3期目を迎えることができ、更に女性目線の一步踏み込んだ活動を目指します。具体的には東京都では障がい者や女性活躍推進する企業向けに“お得な”補助金・支援金を創設していますが、西多摩地域全体では中々ご活用頂いておりません。書き方も含め皆さまの会社とのプラスになる政策をプッシュ型、ワンストップ型で案内して参ります。

さて都の方向性を3つお話し致します。1つ目は「ゼロエミッション東京」。特に災害時におけるエネルギーの自立として災害時に送電網等が途絶えても、麻痺しない仕組みですが特にここ西多摩地域でも力を入れて参ります。2つ目はインフラ整備の足かせとなる「森林所有者不明土地」の解消です。8年都議として取り組み、やっと3億円予算が付きしました。皆さまの工事など迅速かつ効率的に対応できるよう引き続き尽力致します。最後は、大型台風の脅威に対し、ハード・ソフト両面でのさらなる「水防災総合情報システム」の取り組みです。リアルタイムな情報共有を強化し、自然の力を活用した防災（グリーンインフラ）と、デジタル技術を活用させた「デジタルトランスフォーメーション」を進めます。西多摩の豊かな自然を守りつつ、最新技術でより安全・安心な街を創り上げるこの「大きなチャレンジ」は、現場を熟知した皆様のお力なくしては実現できません。来年も、皆さま一体となって力強く進められます様どうぞ宜しくお願い致します。」

～ 積雪・凍結による転倒災害等を防ぎましょう！～

冬期は、積雪・凍結を原因とする、転倒災害、自転車及び車両（オートバイ含む）運転中の交通労働災害、建物屋根等の除雪作業中の墜落・転落災害等の労働災害が懸念されます。都内では、労働者が積雪や凍結に不慣れであることに留意し、天候急変に対処できるよう情報収集や早めの準備等、転倒災害等防止に万全の取り組みをお願いします。

<https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/content/contents/002455524.pdf>（東京労働局 HP）

QR コード



～ 建設業年末年始労働災害防止強調期間 ～

期間：令和7年12月1日～

令和7年1月15日まで

スローガン：

無事故の歳末 明るい正月

無事故・無災害で新しい年を迎えられるよう、皆さま、作業に取り組みましょう。ご安全に

◇ あ と が き ◇

12月に入り、今年も残すところあとわずかとなりました。西多摩建設業協会の広報12月号をお届けできること、大変嬉しく思います。

私たちが日々の業務で関わる土地や環境への感謝を忘れず、持続可能な社会のために何ができるかを考えさせられますね。

協会の活動を通じて、多くの皆様との交流が生まれることに喜びを感じています。これからも、会員の皆様はもとより、地域住民の方々との繋がりを大切に、共に西多摩の発展に貢献していきたいと願っています。

寒さが厳しくなりますので、皆様どうぞご自愛ください。来年も、建設業界がさらに発展し、皆様にとって素晴らしい一年となるよう心よりお祈り申し上げます。

～広報委員会～

11月事業計画

- 6日 事業委員会
- 6日 第20回西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会 研修会・総会
- 8日 交流・親睦 BBQ 会場：T-ROCK-VILLAGE
- 10日 災害対策安全委員会
- 13日～15日 三建連 視察研修（能登半島）
- 14日 広報委員会376号編集
- 17日 総務委員会
- 18日 理事会
- 28日 事業委員会

12月事業計画

- 4日 第26回西多摩地区安全衛生大会（建災防）
- 8日 若手経営者の会
- 10日 災害対策安全委員会 現場パトロール
- 12日 広報委員会377号編集
- 15日 総務委員会
- 16日 理事会

西多摩エリア随一 国家試験受験対策予備校 都内日建学院でココだけ！
日建学院 青梅校 無料 駐車場 完備 通学らくらく♪
合格 のための受験対策講座
2026年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費 (税込)	講義日程	開 講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥165,000	火・木(夜間)	7月中旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	月・水(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥330,000	月・水(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	火・木(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	火・木(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	月・水(夜間)	8月上旬
宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています！
次はあなたの番です！

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までご連絡ください。

東京都青梅市河辺町6-8-14 西多摩建設業協会内
青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり